



小田原市教育委員会

まごころ通信

～教育長から小田原市の

小学校6年生の皆さんへ～

臨時号

令和2年9月11日発行
編集・発行 教育総務課

令和2年度市立小学校（全25校）の修学旅行の中止について

小田原市教育委員会 教育長 栢沼行雄

小田原市の小学校6年生の皆さんへ



夏休みが終わり3週間がたちました。今年は、たてわり班の活動や委員会の活動もこれまで通りにできない中、それでも皆さんが学校のリーダーとして自覚をもって取り組んでいると、たくさんの先生から聞いています。とても心強く思っています。ありがとうございます。また、感染症にかからないように、しっかりと手洗いやうがいをしたり、暑い中でもできるだけマスクを着けたり、一人一人の距離を保って学習などに取り組んだり、先

生方やお家の人といっしょに頑張っていることも聞いています。本当に立派だと思っています。

しかし、新型コロナウイルス感染症の広がりが、なかなか終わらない状況^{じょうきょう}であることは、皆さんも知っていることと思います。

このような状況の中で、小田原市では、今年度の小学校の修学旅行を中止することを決断^{けつだん}しました。小学校生活の中で最も大きい行事の一つで、皆さんがとても楽しみにしていた修学旅行を中止にすることは、学校の先生方も私も、とても残念^{ざんねん}で、皆さんにそのことを伝えることも、本当に心苦しく、つらい思いです。しかし、たくさんの子供たちが、長い時間、限られた空間で過ごすことは、感染症を防ぐ上で、どうしても大きな危険があります。修学旅行はとても大切に、かけがえのない行事ですが、皆さんの健康と安全を守ることは、それ以上に大切であることから、今年度の修学旅行を中止したことをわかってほしいと願っています。

宿泊での修学旅行は中止となりますが、皆さんが、学校の友だちと過ごす大切な時間や、かけがえのない思い出をつくれるよう、これから先生方は皆さんの考えや思いを大切にしながら、安心・安全を第一にして、修学旅行にかわる取組を考えていきます。皆さんには、クラスや学年の友だち、先生方やお家の人と協力し、一人一人の心に残る思い出をつくってほしいと願っています。そして、これからの一日一日を、最高学年として、前向きに過ごしてほしいと心から願っています。